

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
1	企画政策課	総合計画策定事業	19,434	本市におけるまちづくりの最上位計画である総合計画「N A R I T Aみらいプラン」の計画期間が令和9年度で終了するため、令和8年度から2カ年をかけて、令和10年度を初年度とする新たな総合計画を策定する。また、毎年度事業の見直しを図っている実施計画についてローリングを行い、第12次実施計画を策定する。	11,887	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					11,887
2	企画政策課	成田空港の次代を担う若者の奨学金返還支援事業	1,000	成田空港の更なる機能強化に伴う航空需要の増大へ対応するため、成田空港で働く人材の確保の重要性が高まっていることから、空港内で働く若者を雇用し、当該若者が大学等の就学時に貸与を受けた奨学金の返還を支援している事業者に対し、その支援に要する経費の一部を補助することにより、成田空港への就労及び本市への移住・定住を促進するとともに、若者世代の経済的負担の軽減を図る。	480	〃					480
3	企画政策課	赤坂センター地区複合施設整備事業	36,642	赤坂センター地区に所在する中央公民館及び図書館本館の用地に加え、成田ニュータウンセンタービル跡地及び隣接地を活用し、成田ニュータウンの再生を見据えた多機能な複合施設の整備を行うため、昨年度に引き続き基本構想の策定を進めるとともに、令和8年度から2カ年をかけて、導入する機能の整備方針、施設の規模等、今後の施設整備に向けた具体的な方向性を定める基本計画を策定する。	36,642	〃					36,642
4	特区・エアポートシティ推進課	国家戦略特区推進事業	514,874	国家戦略特区の規制緩和により開学した国際医療福祉大学医学部の附属病院について、施設等に係る固定資産税相当額の一部の補助等を行うほか、国家戦略特区における規制緩和の活用について調査し、内閣府に提案を行う。また、同大学成田薬学部畑ヶ田校舎の設置に当たり、学生の増加に伴う地域の活性化、地域医療の更なる充実などを図るため、その整備に要する費用の一部を補助する。	514,874	〃					514,874
5	行政管理課	電子自治体推進事業	521,804	成田市デジタルトランスフォーメーション基本方針に基づき、自治体DXを推進し、行政サービスにおける市民の利便性向上及び行政事務の簡素化・効率化を図る。令和8年度は、内閣府が所管する地方創生人材支援制度を活用し、DX推進において自治体の支援実績を有する民間企業と連携して推進に取り組む。民間企業の知見やノウハウ、人材を活用することで、デジタルを活用した効果的な情報発信や市公式LINEを活用した行政サービスを拡大する。		保留 (事業内容、事業費について検討)	486,404	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			486,404
6	管財課	庁舎改修事業	237,488	昭和63年に竣工した本庁舎は、建物の内外装や電気、空調、給排水衛生設備等の老朽化が進んでいる。本庁舎は、市民サービスの拠点であるとともに、防災・災害時の拠点施設であることから、老朽化部分の機能回復及び防災機能の強化を図り、本庁舎の長寿命化を進める。	29,500	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					29,500
7	危機管理課	防災行政無線固定系更新事業	34,548	災害時において、市民及び関係機関に防災関係情報を迅速に伝達し、市民の安全・安心を確保するため、推奨使用期間を経過している屋外子局について、計画的に更新を行う。令和8年度は、厩橋台、新町、馬橋三区集会所の屋外子局及び市役所の親局設備用直流電源装置用バッテリーの更新を行う。また、次年度以降の更新に備え、武蔵街区公園の屋外子局周辺のノイズ調査を行う。	23,848	〃					23,848
8	危機管理課	災害復興支援事業	5,214	防災DX推進の一環として千葉県被災者支援システム運用協議会に加入し、同システムを導入することにより、支援措置の実施状況や配慮事項等を一元的に集約した被災者台帳を整備し、被災者の生活再建に向けた迅速な支援を図る。	4,714	〃					4,714
9	空港地域振興課	航空機騒音地域補助事業	179,989	騒特法に基づき土地利用が規制される地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。	174,588	〃					174,588
10	空港地域振興課	成田空港周辺環境整備推進事業	128,823	成田空港周辺の自然環境を保全・活用しながら、騒音地域の地域振興と生活環境の整備を推進する。令和8年度は、久住地域におけるスポーツ施設を中心とした施設整備に係る基本設計を行うなど、騒音地域における地域振興の具現化に向けた取組を実施する。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	128,823	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	128,823

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
11	空港対策課	共同利用施設整備事業	11,218	空港周辺の住民生活の安全と福祉活動の向上のため、共同利用施設を整備する。昭和49年に建築され、老朽化が進む三里塚共同利用施設の建替えに向けて、令和8年度は、測量調査、地質調査及び設計業務を行う。	11,218	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					11,218
12	空港対策課	民家防音家屋等維持管理費補助事業	778,329	騒防法により指定された第一種区域及び第一種区域に隣接した区域内に所在し、住宅防音工事を実施した家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。	713,577	〃					713,577
13	観光プロモーション課	観光に関する経費	77,203	成田市観光キャラクター「うなりくん」の高い知名度を活用し、ご当地キャラ成田詣を開催するとともに、本市の祭りや伝統芸能の伝承保存活動の継続による観光振興を推進するため、成田伝統芸能まつりを開催するなど観光客の誘致を促進する。また、NARITA花火大会、観光関連団体等への支援を行うほか、宿泊施設のバリアフリー化改修に要する費用の一部を補助することで、本市を訪れる観光客の利便性向上や観光地としての魅力向上を図る。	54,495	〃					54,495
14	観光プロモーション課	成田ブランド推進戦略事業	254,362	ふるさと寄附金（納税）制度を活用し、魅力ある返礼品の充実を図るとともに、寄附しやすい環境を整える。また、「成田市御案内人十三代目市川團十郎白猿プロジェクト」関連イベントなどの取組により、地域性・創造性を活かした成田ブランドの醸成を図るとともに、本市の魅力効果を効果的に発信することで国内外からの観光客誘致と「観光立市なりた」としての更なる知名度の向上を図る。	252,314	〃					252,314
15	スポーツ振興課	スポーツツーリズム推進事業	54,939	本市の優れたスポーツ資源とツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、スポーツを介した観光客の取込みを図るとともに、スポーツを通じた共生社会を推進する。令和8年度は、世界の国々や地域から青少年が参加し、野球を通じた交流を行う「世界少年野球大会成田大会」や「成田POPラン大会」、「NARITAスポーツツーリズムフェス！」等を開催するとともに、大規模なスポーツイベントやトップレベルの各種競技大会を誘致するなど、本市の特性や地域資源を最大限活用したスポーツツーリズムに取り組む。	44,226	〃					44,226
16	文化国際課	国際交流事業	20,818	国際性豊かなまちづくりを推進するため、友好・姉妹都市をはじめとする諸外国との交流を推進するとともに、日本人住民と外国人住民が交流する多文化交流フェスティバルを開催する。令和8年度は、桃園市との友好都市協定締結10周年を記念して小学生絵画・書道交流展を開催するほか、サンブルーノ市との中学生ホームステイ交流等を実施する。	20,530	〃					20,530
17	文化国際課	文化芸術振興事業	19,153	市民の文化芸術活動を推進するため、市民文化祭やふれあいコンサートなどを開催する。令和8年度は、地域における文化芸術の振興を目指すとともに、文化芸術を活用した地域経済の一層の活性化を図るため、成田市・印西市・栄町・千葉県が連携し、（仮称）芸術祭を開催する。	14,982	〃					14,982
18	市民課	戸籍住民基本台帳に関する経費	199,387	来庁者が申請書に署名するだけで手続きができる「書かない窓口」を実現し、市民の利便性の向上と窓口の混雑緩和を図るため、窓口業務支援システムを導入する。また、「書かない窓口」に対応した効率的な執務環境を整備するため、受付窓口やバックヤードのレイアウト変更を実施する。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	141,892	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	141,892
19	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出金	1,102,349	国民健康保険特別会計への繰出金。令和8年度は、県から示された標準保険料率を参考に、市民の負担の公平と、加入者の急激な負担の増加とならないよう低所得者に配慮しつつ、税率の見直しを行う。	983,968	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					983,968
20	保険年金課	後期高齢者医療特別会計繰出金	316,266	後期高齢者医療特別会計への繰出金	316,266	〃					316,266
21	市民協働課	集会施設等維持管理事業（集会施設等補助金）	88,618	区・自治会等に対し、集会施設等の整備や維持管理等に必要な経費を補助する。令和8年度からは、騒音地域における環境整備調査に基づき、地域振興メニューの一環として、「成田国際空港騒音地域における補助金等の特例に関する規則」にコミュニケーション補助金（設備・備品整備事業）を追加し、補助率を引き上げる。	83,133	〃					83,133

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
22	交通防犯課	交通安全啓発事業	11,963	市民の交通安全意識の向上を図るため、関係機関と連携して啓発活動を実施する。 令和8年度は、新たに、自転車乗車用ヘルメットを購入した際の費用の一部を補助することにより、自転車乗車時のヘルメットの着用を促進し、交通事故の被害の軽減及び交通安全意識の向上を図る。	11,963	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					11,963
23	交通防犯課	コミュニティバス通行事業	223,350	市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行する。 令和8年度は、通学定期券の交付手続に電子申請を導入し、利用者の利便性向上を図る。	223,350	〃					223,350
24	環境計画課	環境基本計画推進事業	8,800	平成29年度に策定した環境基本計画の計画期間が令和9年度で終了することから、令和10年度からの10年間について、環境施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和8年度と令和9年度の2カ年で新たな基本計画を策定する。 令和8年度は、市民・事業者を対象とした環境意識調査を実施するとともに、計画の素案を作成する。	2,068	〃					2,068
25	環境計画課	地球温暖化対策推進事業	20,482	脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全及び電力の強靱化に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備等を新たに設置・購入した市民に、その設置等に要する費用の一部を補助する。 また、ゼロカーボンシティの実現に寄与するため、ゼロカーボンシティ推進基金を活用し、新たにシンポジウムを開催することなどにより、事業者同士のつながりを創出するとともに、行政と事業者が協働して「環境にやさしいまちづくり」に取り組み機運の醸成を図る。		保留 (事業内容について検討)	19,499	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			19,499
26	環境計画課	新清掃工場関連付帯施設整備事業	978,286	成田富里いずみ清掃工場から発生する熱エネルギーを有効利用する余熱利用施設の早期整備に向けて、事業の推進を図る。 令和8年度は、引き続き建設用地造成工事を実施するとともに、清掃工場の余熱を施設に送るための高温水管及び熱交換器整備工事の設計・施工を行う。 また、設計・建設・維持管理・運営をBTO方式で一体的に実施するPFI事業による施設の設計を行う。加えて、PFI事業のモニタリングを実施し、事業の適切かつ確実な実施を図る。	852,227	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					852,227
27	クリーン推進課	成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	745,611	一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。	745,611	〃					745,611
28	クリーン推進課	リサイクルプラザ維持管理運営事業	4,079,521	リサイクルプラザにおける一般廃棄物の適正な処理と廃棄物の再資源化、不燃物処理施設の維持管理を行う。 令和8年度は、引き続き長寿命化改良工事を行う。なお、工事に伴い、リサイクルプラザ内の破砕機等は停止するが、ストックヤード内にて粗大ごみ等の選別業務を実施する。	4,079,521	〃					4,079,521
29	環境衛生課	八富成田斎場管理運営事業	209,626	市民生活に不可欠な火葬設備を備えた斎場を成田、八街、富里の3市で共同設置し、生活環境の保全、公衆衛生の向上を図る。令和8年度は、利用者の利便性向上を図るため、斎場内Wi-Fi環境の整備やトイレの洋式化改修を実施する。 また、新たに設置するゼロカーボンシティ推進基金を活用し、斎場で使用するガスをカーボンオフセット都市ガスへ切り替えることで、燃料由来の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする。なお、霊柩車の運行及び祭典の貸出しについては、近年使用件数が減少していることから、令和8年9月末で廃止する。	202,437	〃					202,437
30	社会福祉課	生活困窮者自立支援事業	63,294	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業等を実施するとともに、生活困窮者住居確保給付金を支給することにより、生活困窮者の自立を支援する。また、生活困窮世帯の児童・生徒を対象に、学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図るため、子どもの学習・生活支援事業を実施する。	63,294	〃					63,294
31	社会福祉課	避難行動要支援者支援事業	10,531	災害対策基本法に基づき、災害発生時の避難の際に支援を要する高齢者、障がい者等を対象とした避難行動要支援者名簿を更新する。また、浸水区域等の優先度が高い地域の避難行動要支援者について、区、自治会の地元関係者や、介護事業者等の福祉専門職員などと連携して個別避難計画の作成を推進する。 令和8年度は、各専任作業の効率化、地図情報との連携、作成した個別避難計画のデータ管理等が可能な新システムを導入し、平時及び災害時に活用可能な体制構築を図る。	9,970	〃					9,970

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
32	社会福祉課	生活保護扶助費	2,316,768	生活困窮者に、生活保護基準に基づいてそれぞれの扶助をし、生活の安定を保障する。	2,311,768	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					2,311,768
33	高齢者福祉課	介護人材確保対策事業	13,280	少子高齢化の進行に伴い、介護サービスへの需要が高まる中、全国的に介護人材の不足が深刻化することが予想されるため、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得のための費用補助を通じて、市内の介護事業所における介護人材の確保を図る。	12,920	〃					12,920
34	障がい者福祉課	障害者地域生活支援事業	1,889,044	障がい者の自立の促進及び生活の質の向上を図るため、障がい者デイサービス等の利用に要した費用の一部を助成する。	1,889,044	〃					1,889,044
35	障がい者福祉課	医療費等給付及び助成事業	407,873	更生医療、育成医療、通院医療費及び重度心身障害者の医療費等の一部を助成することにより、障がい者の生活の安定に寄与する等、福祉の増進を図る。	395,064	〃					395,064
36	介護保険課	介護保険特別会計繰出金	1,379,174	介護保険特別会計への繰出金	1,390,885	〃					1,390,885
37	子ども政策課	児童ホーム整備事業	12,421	待機児童解消や保育環境改善のため、児童ホームの整備を図る。令和8年度から、成田小学校の改築工事に合わせて、3カ年をかけて成田児童ホームの整備を実施する。	12,421	〃					12,421
38	子ども政策課	子育て支援センター管理運営事業	126,246	子育て家庭や子どもたちの集いの場として利用されている子ども館、三里塚・公津の杜なかよしひろばの管理・運営を行い、子育て環境の向上及び支援の充実を図る。令和8年度は、相談機能の拡充を図るため、新たに利用者支援事業を実施する。	104,484	〃					104,484
39	子ども政策課	子どもの居場所づくり推進事業	8,836	「子どもの居場所」の充実を図り、地域の幅広い世代と繋がる機会や子どもたちの居場所を確保することを目的として、成田わくわくひろばを開催する。また、子どもを対象とした食事の提供や学習支援、プレーパークを運営する団体等に対し、経費の一部を補助する。	8,825	〃					8,825
40	子ども政策課	子ども・若者参画推進事業	236	「子どもまんなか社会」の実現に向けて、子どもや若者について意見表明の機会や社会的活動に参画する機会を確保するため、市民向けワークショップを開催するとともに、市の施策について事業提案を行うことができる「子ども未来政策委員会」を開催する。	236	〃					236
41	子ども政策課	保育園整備事業	296,466	老朽化が進んでいる赤荻保育園について、既存敷地において再整備を行う。また、旧松崎保育園の解体工事を行う。	260,300	〃					260,300
42	子育て支援課	出産・子育て応援事業	115,397	妊娠期や出産後に面談を実施して妊婦に寄り添ったサポートを行うとともに、妊婦のための支援給付金を支給する。令和8年度は、母子手帳アプリ「なりびよダイアリー」から、妊婦届や妊婦のための支援給付金申請や、母子健康手帳の交付予約などを行えるようにすることで、母子健康関連の更なるDX化を推進し、出産期から子育て期まで、幅広く活用できるよう利便性の向上を図る。	112,758	〃					112,758
43	子育て支援課	子ども医療費助成事業	556,312	市内に居住し、健康保険に加入している中学校3年生までの児童の保護者に対し、子どもの通院及び入院に要した医療費の一部を助成する。加えて、本市独自の支援策として、高校生等に係る医療費の一部を助成し、子育て支援の充実を図る。	556,312	〃					556,312

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
44	子育て支援課	児童手当支給事業	2,745,923	次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給する。	2,592,708	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					2,592,708
45	子育て支援課	子育て短期支援事業	153	仕事、出産、冠婚葬祭、育児疲れ等により子どもを養育することが一時的に困難になった場合に、子どもの預け先を提供することにより、家庭の福祉の向上を図る。 令和8年度は、夜間等における預かりに対応するため、トワイライトステイ事業を開始する。	153	〃					153
46	子育て支援課	母子・父子家庭自立支援事業	20,673	母子・父子家庭等の生活相談や、職業能力の向上及び求職活動の支援を行うため、母子・父子自立支援員を配置するとともに、雇用の安定及び就職の促進を図るため、資格取得に係る給付金を支給する。 令和8年度は、母子・父子家庭等の子どもの進学機会を確保するとともに、子どもの将来の目標達成を支援することを目的に、大学等への入学試験及び模擬試験の受験料の助成を行う。	20,625	〃					20,625
47	保育課	児童ホーム管理運営事業	625,624	保護者の就労等により放課後に留守家庭となる児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。また、小学校の長期休業期間中における保護者の弁当作りの負担軽減及び児童の健康状態等の見守り等の支援体制を強化するため、昼食配達等サービスのうち、配達経費等の一部を公費負担するとともに、保護者と児童ホームとの相互連絡が可能となるLINEを活用した連絡システムを導入し、利便性の向上を図る。		保留 (事業内容、事業費について検討)	598,246	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			598,246
48	保育課	地域型保育給付事業	699,864	待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育・家庭的保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。 令和8年度は、公定価格の改定に合わせて給付を行うことで、保育士の処遇改善を図る。	699,864	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					699,864
49	保育課	私立保育園等運営委託事業	2,829,128	保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、私立保育園に保育を委託するとともに、認定こども園等に給付費を支給し、運営を支援する。 令和8年度は、公定価格の改定に合わせて給付等を行うことで、保育士の処遇改善を図る。	2,829,128	〃					2,829,128
50	保育課	保育園運営事業	1,275,016	保育を必要とする乳幼児を保護者にかわり保育するため、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図る。 令和8年度は、食品価格の高騰に伴い栄養バランスや量を保った給食の提供を継続するため、購材料量の単価を増額するとともに地元産の有機農産物の使用拡大に取り組む。	1,088,605	〃					1,088,605
51	保育課	私立保育園等運営費支援事業	541,235	私立保育園及び認定こども園等に対し、その運営に要する経費の一部を補助することにより、私立保育園等の健全な運営を促進するとともに、入所児童の処遇向上を図る。 令和8年度は、食材費の高騰に対応するため、特定教育・保育施設運営費補助金のうち、市独自の施策である、3歳以上の児童に主食を無償で提供した場合に要する経費に対する補助を増額する。	345,965	〃					345,965
52	保育課	保育士確保・処遇改善促進事業	190,498	全国的に課題となっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図る。	190,498	〃					190,498
53	保育課	乳児等通園支援事業	3,902	月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる乳児等通園支援事業（通称「こども誰でも通園制度」）を本格実施する。 令和8年度は、引き続き、長沼保育園、赤坂保育園、小御門保育園において事業を実施するとともに、私立保育園等において事業を実施した場合に乳児等支援給付費を支給し、運営を支援する。	3,902	〃					3,902
54	地域医療政策課	地域医療対策事業	412,739	地域医療の円滑な推進を図るため、救急医療体制整備事業負担金等を交付し、深夜・早朝等の救急体制を確保する。また、看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生に対し、修学資金の無利子での貸付け（月50千円以内）を行う。	409,302	〃					409,302

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
55	地域医療政策課	予防接種事業	475,332	予防接種法に基づく定期予防接種の委託、任意予防接種の委託または費用助成を行う。 また、令和8年度は、小児におけるRSウイルス予防接種（母子免疫）が定期接種となるため、個別通知などによる接種勧奨を行う。	461,232	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					461,232
56	健康増進課	母子保健事業	139,541	妊婦健診の助成、乳幼児健康診査の実施、入院を必要とする未熟児の医療費給付などを通して、子育て支援の充実を図る。 令和8年度からは、赤ちゃん相談や乳幼児健診時における問診票を母子手帳アプリ「なりびよダイアリー」から入力できるようにするなど、受診時の利便性向上及び健診DXの推進を図る。	138,149	〃					138,149
57	商工振興企業立地課	雇用促進奨励金交付事業	5,404	高齢者や障がい者等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対し、奨励金を交付する。	4,960	〃					4,960
58	商工振興企業立地課	企業立地促進事業	100,619	成田空港第2の空港プロジェクトの経済効果を市内全域に波及させるため、市内に進出する企業に対する企業立地促進制度を拡充することで、工場や事務所の新設、増設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図る。 令和8年度は、市内で企業が立地するに当たり、産業用地におけるインフラ整備の重要性を踏まえ、昨年度の企業立地適地調査において整理をした土地利用構想図（ゾーニング図）を基に、空港周辺地域における地下水産業利用調査を実施する。また、誘致奨励金などの企業のインセンティブとなる奨励金制度の活用を促すため、企業立地ワンストップ相談窓口などを活用し、制度の周知を行う。	81,855	〃					81,855
59	農政課	水田農業構造改革対策事業	170,699	米の需給と価格の見通しが不安定な状況である中、米の需給と価格の安定を図るため、需要に応じた主食用米の生産を進めるとともに、水田を有効活用した大豆、麦、加工用米、飼料用米などの作付に対して補助金を交付する。	150,678	〃					150,678
60	農政課	有害鳥獣駆除事業	10,717	イノシシ、ハクビシン、カラス等の有害鳥獣による農作物被害が農業者にとって大きな問題となっていることから、令和8年度は、台方、下方地区に加えて、特にイノシシによる農作物被害が拡大している北須賀、船形地区に新たに鳥獣被害対策実施隊を設立し、地域ぐるみの対策を強化する。	10,336	〃					10,336
61	農政課	集団営農用機械施設整備事業	192,634	農業用機械・施設の共同利用や担い手農家への農用地利用集積等を推進し、稲作のコスト低減を図るため、認定農業者又は営農集団が実施する機械・施設の整備に対して費用の一部を補助する。令和8年度は、補助対象要件の一つである面積要件を緩和し、農業支援の充実を図る。	42,000	〃					42,000
62	農政課	強い農業づくり支援対策事業	582,230	園芸農業等の生産力向上及び産地力強化を図るため、高品質・安定的な生産販売体制の整備を支援し、消費者ニーズに対応できる戦略的な産地づくりを図る。 令和8年度は認定農業者、農業者団体及び農業法人が実施する農業用機械・施設の整備に対して費用の一部を補助する。	539,134	〃					539,134
63	卸売市場	公設地方卸売市場特別会計繰出金	380,576	公設地方卸売市場特別会計への繰出金	131,360	〃					131,360
64	土木課	急傾斜地崩壊対策事業	325,838	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を実施する。	273,838	〃					273,838
65	土木課	生活道路整備事業	585,980	日常生活で利用する生活道路について、利便性、安全性の向上を目的とした整備を行うとともに、歩道整備等による通学路の安全対策を推進する。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	305,069	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	305,069

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
66	土木課	幹線道路整備事業	949,697	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路について、市内外のアクセス性、利便性の向上、通学路の安全対策などを目的とし、成田市幹線道路網整備計画に基づく整備を行う。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	722,223	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	722,223
67	土木課	東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備事業	145,274	吉倉地区周辺における新たなまちづくりなどに伴う、将来の交通需要の増加に適切に対応するため、国道51号から県道成田小見川鹿島港線を連絡する市道東町吉倉線及び大学病院と構想駅方面を連絡する市道吉倉川栗2号線を整備し、円滑な交通網を確保する。また、東和田地先においては、広域道路ネットワークの強化を目的に、東関東自動車道と連絡するインターチェンジの設置を構想する。	145,274	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					145,274
68	土木課	準用河川整備事業	190,240	水害の防止及び、良好な水辺環境を維持するため、準用河川（10河川）の管理を適切に行い、老朽化の進行等を踏まえた河川改修及び護岸工事を実施する。	100,332	〃					100,332
69	道路管理課	道路等補修事業	660,343	生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行う。	149,790	〃					149,790
70	道路管理課	道路等改良事業	227,829	雨水等の排水機能を確保するため、道路側溝の未整備箇所における新設や流末となる排水路整備のほか、排水施設の老朽化などに伴う布設替えなどを行うとともに、現況道路内での改良を行う。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	43,000	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	43,000
71	建築住宅課	住宅等対策事業	8,460	空き家の適切な管理を促し、市民の生活環境の保全を図るため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、所有者等への指導や助言等を行うほか、空き家バンクを活用した空き家の利活用を促進する。また、空き家の有効活用を図るため、空き家の改修及び特定空家等に該当する空き家の除却に要する費用の一部を補助する。加えて、マンション管理の適正化を図るため、アドバイザーの派遣を実施するとともに、マンション管理セミナーを開催する。	8,460	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					8,460
72	下水道課	下水道事業会計出資金下水道事業会計負担金	517,901	下水道事業会計への負担金および出資金		保留 (事業内容、事業費について検討)	457,926	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			457,926
73	都市計画課	都市計画策定事業	32,573	都市計画マスタープランにおいて目指す将来都市像実現のため、人口減少等の社会情勢の変化など必要に応じ都市計画を見直し、適切な土地利用を図る。	22,200	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					22,200
74	都市計画課	土地利用方針策定事業	15,132	都市計画マスタープランを補完する土地利用方針を定め、適正な土地利用の誘導を図る。		保留 (事業内容、事業費について検討)	6,732	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			6,732
75	都市計画課	都市再生整備推進事業	7,687	高齢化が進む中でも、安全で快適な生活環境を維持するため、都市機能の集約を図り、居住を適切に誘導するとともに、各地域の拠点間の効率的な移動を確保することで、コンパクト・プラス・ネットワークによる持続可能かつ機能的なまちづくりの実現を目指す。	6,673	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					6,673
76	都市計画課	公共交通計画推進事業	27,188	コミュニティバス運行事業やオンデマンド交通高齢者移送サービス事業など、公共交通事業の方向性を整理するとともに、交通事業者など関係者との協議・調整を行い、官民による移動サービスが効率的に補充し合う、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を目指す。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	25,569	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	25,569

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
77	市街地整備課	不動ヶ岡土地区画整理事業	413,188	中心市街地に隣接して都市的未利用地が残る不動ヶ岡地区において、組合施行の土地区画整理事業により計画的な都市基盤の整備を行い、住宅系及び商業系の土地利用を図る。	413,188	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					413,188
78	市街地整備課	(仮称) 東和田南部土地区画整理事業	20,416	(仮称) 成田西インターチェンジ及び幹線道路を活用した物流機能の強化や、空港周辺における産業促進に向けた土地利用を図るため、東和田南部地区において、組合施行の土地区画整理事業により新たな都市基盤の整備を推進する。	20,416	〃					
79	市街地整備課	(仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業	33,847	成田空港第2の開港プロジェクトによる空港周辺地域への波及効果を最大限に受け止め、期待される新たな開発需要や人口増加に適切に対応するため、吉倉・久米野地区において、組合施行の土地区画整理事業により、良好な都市機能と住環境の整備を推進する。	33,847	〃					33,847
80	公園緑地課	都市公園管理事業	554,515	市民にやすらぎや潤いをもたらす憩いの空間として、都市公園の適切な維持管理を行う。		保留 (事業内容、事業費について検討)	472,261	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			472,261
81	公園緑地課	緑化推進事業	41,435	緑地の保全、緑化の推進のため、市民や自治会等が実施する緑化事業に市の花や苗木などを配布し市民の緑化意識の向上を図るとともに、市内の花壇の維持管理を行う。 令和8年度は、緑の状況や社会情勢の変化などを踏まえ、緑のあるまちづくりを進めるため、緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画である緑の基本計画について、令和8年度から2力年をかけて、令和10年度を初年度とする新たな計画を策定する。		〃	34,640	〃			34,640
82	公園緑地課	住区基幹公園整備事業	159,150	市民の身近な都市公園として、住区基幹公園(街区・近隣・地区公園)が憩いの場及び地域のコミュニティの拠点として活用されるよう整備を行う。	24,257	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					24,257
83	学校施設課	小中学校施設維持整備事業	495,627	体育館等における児童生徒の熱中症対策として、リース方式で整備した小学校の空調設備の供用を開始するとともに、遊具の修繕・更新工事等を実施する。 また、体育館アリーナ照明のLED化については、豊田小学校、神宮寺小学校及び公津の杜中学校の実施設並びに美郷台小学校及び玉造中学校の整備工事を行う。	343,330	〃					343,330
84	学校施設課	成田小学校改築事業	363,257	成田小学校新校舎建設等の工事に着手する。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	359,794	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	359,794
85	学務課	学校問題解決支援事業	14,125	深刻な生徒指導事案や保護者から要望などにより増加している学校運営上の課題に対応するため、学校管理職経験者を学校アドバイザーとして配置し、学校問題の早期発見、解決に努める。		〃	4,273	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。			4,273
86	教育指導課	部活動地域展開事業	20,872	休日の学校の部活動を停止し、保護者からの受託負担により、地域クラブでの活動を行うとともに、家庭の経済格差が生徒の体験格差につながることをないよう、経済的に困難な世帯を支援する。また、活動環境の急激な変化による生徒の負担を軽減するため、指導者ボランティアを7月まで配置するほか、保護者の負担を軽減し生徒が地域クラブへ参加しやすくなるよう4月分の会費を補助する。		〃	12,754	〃			12,754
87	教育指導課	英語科研究推進事業	248,415	全小中学校及び義務教育学校を教育課程特例校として英語科を設置し、外国人英語講師を配置して、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。	234,269	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					234,269

令和8年度一般会計当初予算（主な事業の査定状況）

（単位 千円）

番号	担当課	事業名	要求概要		11月25日までの状況		12月10日までの状況		12月22日までの状況		計上額 (空欄は、計上額未決)
			要求額	要求の内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	査定額	査定内容	
88	教育指導課	小中学校教育情報化推進事業	920,957	昨年度に引き続き、教職員の認証厳格化や利用権限の制御を行う「ゼロトラスト」方式によるセキュリティ強化を進め、安全・安心で利便性の高いICT環境を整備するとともに更新時期を迎えた1人1台端末の更新を行う。 また、生成AIの活用により、教職員の業務を効率化する。 さらに、保護者の負担を軽減するため、学校の集金手続きをオンライン化するシステムを導入する。	884,227	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					884,227
89	生涯学習課	文化財保存活用地域計画策定事業	4,949	地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が喫緊の課題となる中、市内の文化財を幅広く把握し、本市の歴史遺産を「守り、伝え、知り、活かす」ための文化財保存活用地域計画を令和8年度から2カ年をかけて策定する。	4,944	〃					4,944
90	学校給食センター	学校給食事業	1,809,676	学校給食費については、食材価格の高騰に対応して適正な賄材料費を確保するため増額改定する一方で、国の支援策を活用し、公立小中義務教育学校の児童生徒に関する保護者負担額を無料とし、子育て世代の更なる経済的負担軽減を図る。		保留 (事業内容、事業費について検討)		保留 (事業内容、事業費について検討)	1,680,853	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。	1,680,853
91	学校給食センター	学校給食施設整備事業	262,964	学校給食センター本所について、再整備基本計画に基づき、移転・再整備の工事を実施する。	262,964	事業内容を精査し、優先度を勘案して査定した。					262,964
92	図書館	図書館事業	221,359	地域を支える情報拠点として、生活、行政、産業など各分野の課題解決を支援する相談・情報提供機能を強化し、生涯学習の中心的施設として市民の活用に供する。 令和8年度は、ブックスタート事業に続く読書習慣を築く支援として、3歳を迎えた幼児を対象に、発達段階に合わせた絵本の配布を行うセカンドブック事業を実施するほか、更なる図書館サービスの拡充を図るため、図書館本館へ利用者向けの公衆Wi-Fiを導入する。	214,365	〃					214,365
93	消防総務課	消防団車両・装備強化整備事業	63,337	消防団車両整備更新計画に基づき、消防団車両の更新を行い、適正な維持管理を図る。 令和8年度は、地域の実情や車両の機動性を考慮し、既存の小型動力ポンプ付積載車3台を、軽四輪駆動タイプの車両に更新整備する。	37,738	〃					37,738
94	警防課	消防車両・装備強化整備事業	269,819	消防計画に基づき、消防車両等の維持管理及び更新を行い、消防力の強化を図る。 令和8年度は、はしご付消防自動車を更新するとともに、令和9年度の納車を目途に水槽付消防ポンプ自動車を更新する。	262,961	〃					262,961
95	救急課	救急車両・装備強化整備事業	115,284	消防計画に基づき、救急車両等の維持管理及び更新を行い、救急体制の強化を図る。令和8年度は、高規格救急自動車を更新する。	95,311	〃					95,311